

Kitchen Leo

FHL4

天ぷら油消火用簡易装置

日本消防設備安全センター性能評定合格品
住宅用防災機器推奨品(住宅防火安心マーク付)



モリタ宮田工業 株式会社

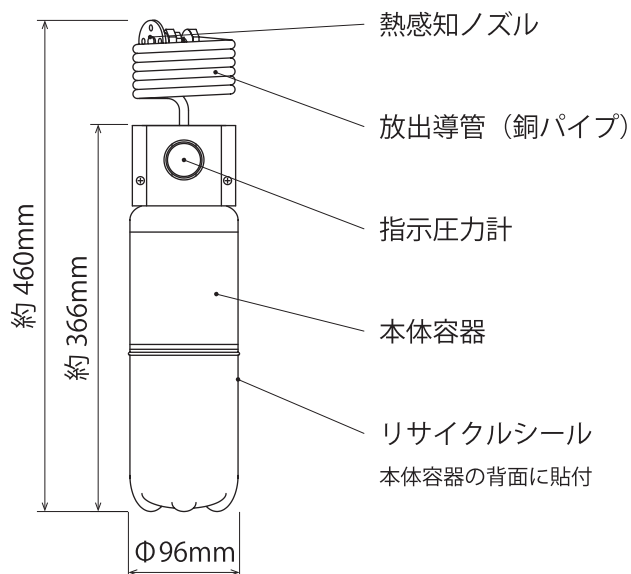
1. 仕様	1 ページ
2. 設置方法	2・3 ページ
3. 点検	4 ページ
4. 作動後の処置	4 ページ
5. 保証期間	4 ページ
6. お問い合わせ	4 ページ

この度は、自動消火装置「キッチンレオ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本商品は、天ぷら油の火災に対応した自動消火装置です。
天ぷら油の火災が発生した場合、熱感知ノズルが火災の発生を感知し、消火薬剤を放射して消火します。
安全にご使用いただくために、本書を必ずお読みください。
お読みになった後は、本書を大切に保管してください。

本書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから、お読みください。

	警告	: 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。
	注意	: 傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
		: 行為を「禁止」する記号…絶対にしないでください。
		: 行為を「強制」する記号…必ず実行してください。

1. 仕様



型 式 記 号	FHL4
型 式 番 号	評 58-001 号
種 別	天ぷら油消火用簡易装置
適 応 火 災	天ぷら油火災
公称防護面積	0.5 m ²
消 火 薬 剤	強化液 1.5L
総 質 量	約 3.6kg
感 知 温 度	95℃
使用温度範囲	-10 ~ +40℃
放 射 時 間	約 30 秒
外 形 寸 法	H:約460mm/W(D):Φ96mm
放 出 導 管	銅パイプ:外径Φ6mm×2m

- 天ぷら鍋側のコンロ火災（1口分）を消火目的とする装置です。
2口、魚焼きオーブンなどの火災の消火を保証するものではありません。
- 誤作動防止のため、熱感知ノズル付近の温度が高い状態で、数分間経過しないと作動しません。

2. 設置方法

消火装置を設置される方へ

下記の①～⑤の手順で、消火装置を設置してください。



警告

- ⊘ 本体容器、放出導管（銅パイプ）、熱感知ノズルの先端まで圧力が常にかかっています。絶対に無理な力や強い衝撃を与えないでください。

1 熱感知ノズルの取付位置を決める

① 換気扇がレンジ中心の真上にある場合（図1）

熱感知ノズルは、レンジ中心から40～60cm離れた位置で、防護対象とするコンロ側に設置してください。取付高さは、天ぷら鍋の上縁から70cm以上190cm以下にしてください。

② 換気扇がレンジから離れている場合（図2）

熱感知ノズルは、レンジ中心から40～60cm離れた位置で、換気扇側に設置してください。取付高さは、天ぷら鍋の上縁から70cm以上190cm以下にしてください。

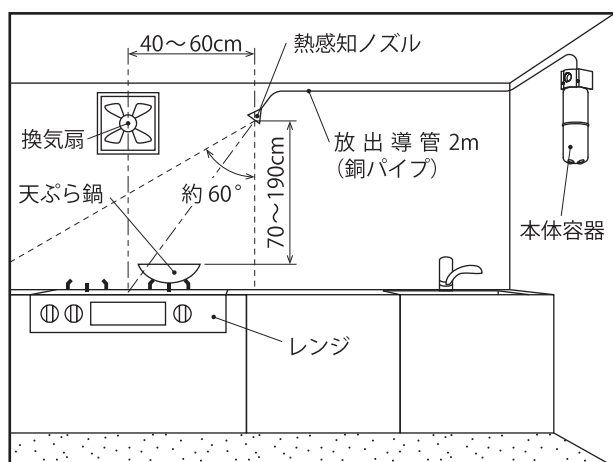


図1

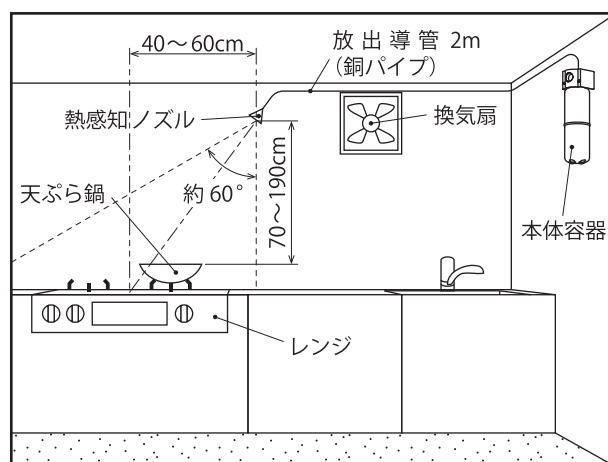


図2



注意

- ❗ 取付位置については、お買い求めの販売店、または当社のお客様相談室にご相談ください。レンジ用フードファンおよび換気扇の位置などによって、熱感知ノズルが感知しない場合があります。
- ❗ 熱感知ノズルは、レンジ中心に向けて、確実に取り付けてください。消火薬剤は、ノズルから約60°の円錐状パターン内に放射されます。
- ❗ 火災以外でも放射してしまう可能性があるため、十分に注意してください。鍋、やかん、せいろなどの、蒸気、または熱によって、熱感知ノズル付近が95℃以上に達することがあります。熱量の高い業務用厨房に設置する場合は、火災以外でも放射する可能性があります。

2 本体容器の取付位置を決める

放出導管（銅パイプ）の長さは2mです。

本体容器は、熱感知ノズルの位置から2m以内の丈夫な壁、または柱に設置してください。

図1および図2を参照してください。



注意

- ⊘ 下記の場所には、本体容器を設置しないでください。ストーブなどの発熱器具の近く、湿気が多い場所、水しぶきのかかる場所、直射日光の当たる場所、通行や避難の妨げになる場所。
- ❗ 本体容器に表示されている使用温度範囲（-10～+40℃）の場所に設置してください。使用温度範囲外で使用すると、十分な性能を得られない場合があります。

3 放出導管（銅パイプ）を加工する

① 銅パイプを伸ばす（図3）

平らな床面などに本体容器を横に倒した状態で、熱感知ノズルを押さえ、先端から必要な長さだけ、銅パイプを回しながら伸ばしてください。銅パイプ1巻分の長さは、約29cmです。

② 銅パイプを曲げる（図4・図5）

銅パイプは、曲げ箇所をできるだけ少なくし、半径5cm以上で、ゆるやかに曲げてください。手で簡単に曲げられますが、ピンなどの曲面に沿わせて曲げると、きれいに曲がります。

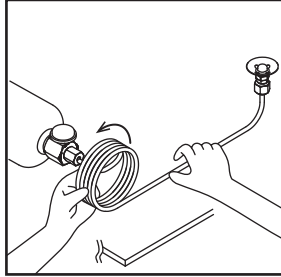


図3

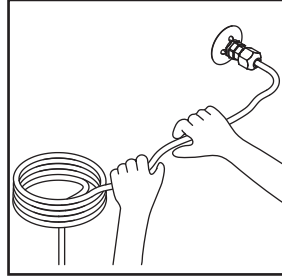


図4

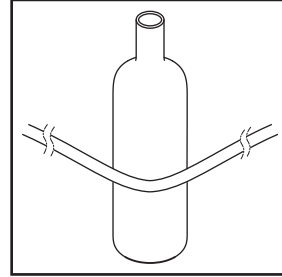


図5

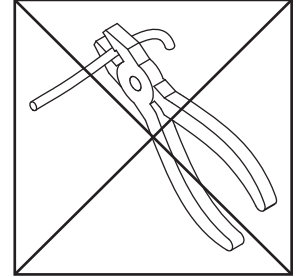


図6

⚠ 注意

- ⊘ 銅パイプを曲げるときに、ペンチやプライヤーを使用しないでください。（図6）
銅パイプがつぶれ、十分な能力で薬剤放射できない可能性があります。
- ⊘ 銅パイプの同じ箇所を何度も曲げ直さないでください。
銅パイプの硬化や破損の原因となります。
- ⊘ 銅パイプは、必要以上に伸ばさないでください。

4 本体容器・放出導管（銅パイプ）・熱感知ノズルを固定する

① 本体容器を取り付ける（図7）

化粧板取付金具を取付ネジ（M5×16）4本で、壁、または柱に、垂直になるように固定してください。次に、本体容器のキャップの根元を化粧板取付金具に引っ掛けてください。

化粧板を取付ネジ（M4×6）2本で固定してください。

② 銅パイプ・熱感知ノズルを固定する（図7）

銅パイプをパイプ固定金具と取付ネジ（M5×16）で、壁、または柱に固定してください。

特に熱感知ノズルから約5cm付近の銅パイプは、確実に固定してください。熱感知ノズルに物などが当たって、取付方向が変わってしまう可能性があります。

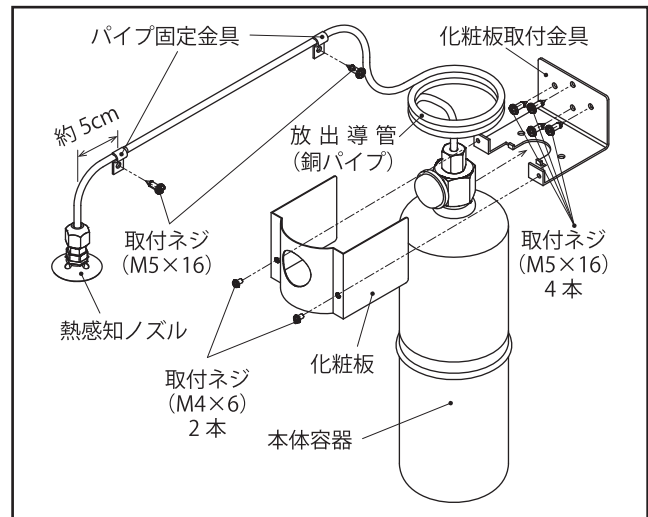


図7

⚠ 注意

- ❗ 地震や振動などで、本体容器が落下しないように、しっかりと固定してください。
- ❗ 熱感知ノズルの取付方向が、レンジ中心に向き、確実に固定されていることを確認してください。
正しい向きで、確実に固定されていないと、満足な性能が得られません。

5 取付状態を最終確認する

- ☑ 本体容器が垂直に、しっかりと取り付けられている
- ☑ 指示圧力計の指針が緑色の範囲内（0.7～0.98MPa）に入っている（図8）
- ☑ 熱感知ノズルの取付方向がレンジ中心に向き、しっかりと固定されている

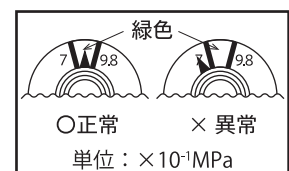


図8

3. 点検

※精密点検は販売店、または当社お客様相談室にご相談ください。

下記のチェックポイントに従って、日常点検をしてください。

- ☑ **本体容器に変形・腐食・破損などがない**
変形・腐食・破損があると、破裂するおそれがあります。
- ☑ **本体容器が垂直に、しっかりと取り付けられている**
斜めや横倒しに取り付けると、十分な能力が発揮されず、放射されない可能性があります。
- ☑ **指示圧力計の指針が緑色の範囲内 (0.7 ~ 0.98MPa) に入っている (前ページ・図 8)**
範囲内にない場合は、十分な能力が発揮できず、放射されない可能性があります。
- ☑ **放出導管に変形・腐食・破損などがない**
変形・腐食・破損があると、放射されないおそれがあります。
- ☑ **熱感知ノズルの取付方向が、レンジ中心に向き、しっかりと固定されている**
取付方向が曲がっていたり、確実に取り付けられていないと、十分な能力が発揮されない可能性があります。



注意

- ⊘ 日常点検のときに、消火装置のネジ部などを緩めたり、分解しないでください。
- ⊘ 掃除するときに、有機溶剤（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）や中性洗剤など使用しないでください。消火装置を掃除するときは、柔らかい布などで、きれいに拭いてください。
- ❗ **製造年から5年を経過している場合、新しい天ぷら油消火用簡易装置とお取替えください。**
- ❗ **異常な点を見つけたとき、整備、交換の際は、販売店、または当社のお客様相談室にご連絡ください。**

4. 作動後の処置



警告

- ❗ **消火後は、必ずガスの元栓を閉めてください。ガスが漏れていると危険です。**
- ❗ **電気機器を使用している場合はすぐに電源を遮断してください。電気機器の絶縁を低下させることがあります。**
- ❗ **消火薬剤が、目に入ったり、皮膚に付着したりしたときは、すぐに水道水でよく洗い流してください。充血や目の痛みなどの異常を感じた時は、医師の診察を受けてください。**
- ⊘ **消火薬剤は故意に口にいけないでください。消火薬剤がかかった食べ物は、絶対に食べないでください。**



注意

- ❗ **消火薬剤がかかった器物は、すぐに掃除してください。**
飛散した消火薬剤はアルカリ性です。そのまま放置すると、器物を汚損し、金属類は腐食する可能性があります。特に、アルミ製の天ぷら鍋を使用している場合は、すぐに洗い流してください。
- ⊘ **一度放射したものは再使用できません。消火薬剤の詰め替えもできません。**
新しい消火装置とお取替えください。その際は、必ず販売店、または当社のお客様相談室にご依頼ください。

5. 保証期間

- 保証期間はご購入日から1年間です。
- ご購入されたことを証明できるもの（領収書など）は、大切に保管してください。
- 本書や本体ラベルなどの注意事項に従った使用状態において、保証期間内に不具合を生じた場合は、無償で新しい商品とお取替えいたします。それ以外の補償、賠償はご容赦願います。

6. お問い合わせ

ご質問やご不明なことがございましたら、販売店、または当社のお客様相談室にお問い合わせください。

お客様相談室 TEL 0467-85-1210

(平日 9:00 ~ 12:00/13:00 ~ 17:00, 土日祝休)

モリタ宮田工業 株式会社

〒253-8588 神奈川県茅ヶ崎市下町屋1-1-1